

横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザ 情報誌

SAKURA

Since 2013



Vol.68
9・10月号
2024.9.1 発行

10周年からその先へ ずっと続く文化芸術



文化芸術が作り出す私たちのまちと暮らし

== INDEX ==

Pick Up Artist

上野 星矢

さくらプラザ 自主事業レポート

前橋 汀子 珠玉の名曲集 2024 in 戸塚

連載

アメリカの文化芸術をもっと楽しみ、
ちょっと詳しくなっちゃおう
vol.2 / 土屋陽子

リレーインタビュー
横浜横断！地域連携コーディネーターに
今を聞いてみた

人は皆 背中で語る…見返戸塚人



Web版





フルーティスト

上野 星矢

～私と音楽と暮らし～



2019 年以來となる上野星矢さんのコンサートです。
プライベートでも様々な変化があり、アップデートされたとのこと。
久しぶりにさくらプラザのステージに立つ上野さんの近況や、
変化についてお話を伺いました。
上野さんの最新公演と近況に迫ります。

—新生活と活動のアップデートについてお伺いさせてください。
上野 星矢（以下、省略） 一変化したことと言えば、コロナ禍
や結婚、子どもが生まれたことが大きなトピックスです。仕事
面では大阪音楽大学での准教授としての活動も始まりました。
SNS で近況報告をしていたので、私の日々の変化に気づかれた
方もいらしたのではないのでしょうか。

—大阪音楽大学での仕事はいかがでしょうか？
大阪音楽大学では週 2 回、8 時間から 10 時間の指導をしています。
学生からパワーをもらえるので前向きに取り組んでいます。
演奏活動と人へ教えることの違いは、基礎を再確認する機会に
なり、また具体的な言葉で説明することで自分の中での理解が
深まることです。
教えることは、20 歳過ぎからずっとやってきたことなので、
特に変わりはありませんが、限られた時間の中で学生を次のス
テップに導く難しさも感じています。でも、その経験は自分の
演奏にも良い影響を与えていると思います。

—コロナ禍でどのような変化がありましたか？
生活に影響があったのはもちろんです。ただ、演奏機会が無く
なってしまったということはなく、制限される中で、オンライン
とライブ配信を組み合わせたハイブリッドコンサートなど、
新しい方法を見つけることができました。また、生活スタイル
が変わる中で、自分にとって大切なものや、誰と一緒にいた
かが明確になったと感じています。
そういったこともありライフスタイルの大きな変化につなが
ったかもしれません。

—結婚と子育ては音楽活動にどういった影響がありますか？
生活のサイクルを改革する必要がありましたが、慣れてしま
えば問題ありません。保育園への送り迎えや公園での遊びを
楽しむ一方で、練習時間を工夫して確保しています。
毎日「パパ」を楽しんでいます。2 人の子ども（3 歳と 0 歳）
と過ごす時間は、音楽活動にも良い影響を与えていると思
います。私も妻も子どもたちと少しでも長く一緒にいられる
よう、また芸術に触れるきっかけになればと考えています。その
為、仕事先に相談して大丈夫な場合には現場に連れて行っ
ています。そういった影響もあるのか上の子はよく英語の歌を
口ずさんでいます。



日常生活の中での責任感が増し、音楽に対する集中力も高ま
りました。具体的な変化は感じにくいものの、家族との時間が
精神的な回復にも繋がっています。

—公演への意気込みについてお聞かせください。
今回の公演はバレエの共演もありますし「神秘的な世界を描
けるような公演にしたい」と考えています。プログラムには、
ライネッケの「ウンディーネ」やドビュッシーの「月の光」な
ど、神秘的な作品が並びます。
共演するバレリーナの川島さんは技術にとらわれず素晴らしい
表現をされる方だと思います。岡田さんはブリリアントで鮮
やかな演奏をされます。
私のソロはもちろんですが、バレエ、フルート、ピアノの共通
点を生かし、神秘的な世界を創り出したいと考えています。

—今後挑戦したいことは何ですか？
今後も新しい取り組みを続けていきたいです。
新しい曲や初演など、何かが生まれる神秘的な瞬間に立ち
会える公演を作りたいです。
新しい作品やコラボレーションを通じて、常に進化を続け
ていきます。



—お客様へ一言お願いします。
ちょうど私もさくらプラザ・ホールで演奏したいと考えて
いた時に今回のお話をいただきました。
このホールは響きがアンサンブル向きなので、ぜひ音色を
楽しんでいただければと思います。
また、繊細な表現が魅力のフルートとピアノ、そしてバレ
エの 3 人のアーティストが織りなす神秘的な世界に、魅
了されてください。

取材・構成／近藤 喬之



※過去のインタビュー記
事はこちらから 情報誌
Vol.37(2019年9.10月号)



↑公演 HP

チケット
好評発売中



上野 星矢 フルートリサイタル ~川島 麻実子バレエ共演~

2024 年 10 月 19 日（土） 14:00 開演（13:30 開場）



上野 星矢（フルート）
Seiya Ueno

東京都出身。19 才の時にフランス
で開催された「第 8 回ジャン＝ビ
エール・ランバル国際フルートコン
クール」で優勝し、その後世界を舞
台に活躍。2012 年、パリ国立高等
音楽院を審査員満場一致の最優秀賞
並びに審査員特別賞を受賞し卒業。
同年、1st アルバム「万華響」で
CD デビュー。翌年には 2nd アルバム「デジタルバード組
曲」を発表し 2 作連続で雑誌「レコード芸術」特選盤。「Into
Love」、「テレマン：無伴奏フルートのための十二の幻想曲」、
「フルート“三大”ソナタ」（レコード芸術特選盤）、最新の「フ
レンチ・コンポーザーズ」等、これまで計 7 作の CD を発表。
名古屋フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー
管弦楽団、札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団の
定期公演にて協演する他、国内外の多数のオーケストラと共
演。夏と冬に開催されるフルート合宿など活動は多岐に渡る。
第 25 回青山音楽賞新人賞、第 17 回ホテルオークラ音楽賞
受賞。大阪音楽大学准教授。



川島 麻実子（バレエ）
Mamiko Kawashima

静岡県出身。3 歳より前田香絵、前
田藤絵に師事。立教大学在学中に
チャイコフスキー記念東京バレエ団
に入団し、2016 年プリンスパルに
昇進。「眠れる森の美女」「白鳥の湖」
「くるみ割り人形」「ラ・バヤデー
ル」「ラ・シルフィード」など多く
の古典作品で主演を重ねる傍ら、バ
ランシシ「セレナーデ」、ローラン・
ブティ「アルルの女」、フォーサイ
ス「In the Middle, Some-what
Elevated」、キリアン「ドリームタ
イム」「小さな死」などの現代作品
への多数出演。2021 年に東京バレ
エ団を退団。全国各地での指導、客
演、様々なジャンルのアーティスト
とのコラボレーション等、これからの
活動が最も期待される日本を代表
するバレリーナ。



岡田 奏（ピアノ）
Kana Okada

函館市出身。15 歳で渡仏し、パリ
国立高等音楽院で F. ブラレイに師
事。プーランク国際ピアノ・コンク
ールおよびピアノ・キャンパス国際
コンクール第 1 位、エリザベート王
妃国際音楽コンクールのファイナ
リスト。ベルギー国立管弦楽団、シ
モン・ボリバル交響楽団、読売日本
交響楽団、東京フィルハーモニー交
響楽団、名古屋フィルハーモニー交
響楽団、京都市交響楽団、大阪
フィルハーモニー交響楽団をはじめ
日本全国のオーケストラと、M.
バーセルト、S. ヴァイグレ、M.
オールソップ、P. メイエ、小林研
一郎、尾高忠明、広上淳一、大友
直人、山田和樹、大井剛史、川瀬
賢太郎等の指揮者と共演。NHK-
FM「リサイタル・ノヴァ」「名曲
アルバム」、NHK-BS プレミアム
「クラシック倶楽部」等に出演。ト
リートン・レーベルより「Souvenir
s—フランス作品集—」、「Trans
former」、「Encores」をリリース。

© Makoto Kamiya



前橋 汀子

珠玉の名曲集 2024 in 戸塚 2024年6月23日(日)14:00 開演

Teiko Maehashi Vahan Mardirossian



昨年に引き続き、満員御礼となった前橋汀子さんのリサイタル。
発売日当日から多くのお問い合わせをいただきました。

名曲の数々が演奏された今回のプログラム。
満席となったさくらプラザ・ホールを美しいヴァイオリンの音色
が包み込みました。
ヴァハン・マルディオシアンさんと息の合った掛け合いの演奏で、
鳴りやまぬ拍手の中、終演いたしました。
公演の様子を記録写真でお楽しみください。



プログラム

ヴィターリ作曲 シャコンヌ ト短調
ブラームス作曲 ヴァイオリン・ソナタ第2番 Op.100
第1楽章 Allegro amabile
第2楽章 Andante tranquillo
第3楽章 Allegretto grazioso
ブラームス作曲 (ヨアヒム編) / ハンガリー舞曲第1番、第5番

ヴィエニャフスキ作曲 モスクワの思い出 Op.6
ドヴォルザーク作曲 (クライスラー編) わが母の教え給いし歌
ドヴォルザーク作曲 (クライスラー編) スラヴ舞曲 Op.72-2
クライスラー作曲 ウィーン奇想曲
シューベルト作曲 (ヴィルヘルミ編) アヴェ・マリア
マスネ作曲 タイスの瞑想曲
サン＝サーンス作曲 序奏とロンド・カプリチオーソ Op.28
丸山貴幸編 / My Favorite Songs メドレー
枯葉～愛の讃歌～川の流れるように

アンコール

エルガー作曲 愛の挨拶
クライスラー作曲 愛の喜び
ファリャ作曲 (クライスラー編) スペイン舞曲 第1番



お客様から嬉しいメッセージをいただきました

- 至福のひと時でした。素晴らしくて感動でした。
 - 素晴らしい演奏。一曲目で涙があふれました。
 - 久しぶりに聴かせて頂き素晴らしい演奏でした。
 - 前橋さんの演奏から温かみや柔らかさを感じました。
- ……など

ご来場いただきありがとうございました。

アメリカの文化芸術をもっと楽しみ、ちょっと詳しくなっちゃおう

土屋 陽子

★★★★★

Vol. 2

★★★★★

アメリカの漫画事情

横浜市は世界の8つの地域と「姉妹・友好都市」の提携をしています。その最も古い提携先はアメリカのサンディエゴ市です。私たちの身近には、アメリカ発祥のものがたくさんあります。例えば携帯電話やYouTube、ハンバーガーやコカ・コーラ、野球やバスケットボール、ジーンズやTシャツもアメリカ発祥です。加えて、アメリカは音楽や文学といった文化芸術にもたくさんの魅力があります。そこで本連載を「アメリカの文化芸術をもっと楽しみ、ちょっと詳しくなっちゃおう！」と題し、音楽と教育を専門とする小田直弥さんと、アメリカ文学を専門とする土屋陽子さんの2名でお届けします。

ご存じの通り、日本の漫画・アニメの海外での人気は非常に高く、アメリカの文化にも大きな影響を与えています。今や「マンガ」は日本の一大産業です。しかし、アメリカにも漫画文化はあります。みなさんも聞いたことがあるであろう「アメリカン・コミックス（通称アメコミ）」は、日本の「漫画」、ベルギー・フランスの「バンドデシネ」と並んで、世界三大コミック産業の一つといわれています。そこで今回は、アメリカの漫画事情について少しお話ししたいと思います。

アメリカの漫画は主に次の3つに分けることができます。

- (1)新聞の日曜版などに掲載される「コミックストリップ（Comic Strip）」（日本で言う4コマ漫画）
- (2)各出版社から発売される「コミックブック（Comic Book）」／あるいは単に「コミック」（アメリカン・コミックスと呼ばれるもの）
- (3)「アンダーグラウンドコミック（Underground comics）」（1960年代終わりに出現した、自費出版、あるいはアメリカン・コミックスとは関係ない小規模出版社から刊行された漫画作品。暴力やドラッグなど60年代の若者のカウンター・カルチャー（反抗文化）を反映している）

(1)の「コミックストリップ」を代表する漫画としては、スヌーピーでおなじみの『ピーナッツ（Peanuts）』が挙げられます。1950年から連載が開始され、ピーク時にはなんと世界75か国で2600紙に掲載されていました。スヌーピーやチャーリー・ブラウンなど親しみのあるキャラクターが登場し、大人は（判別不可能な声以外）一切出てこないこの漫画は大衆受けが良く、一見、穏やかで非政治的な漫画に思われます。しかし、アメリカ社会で公民権運動（黒人が参政権と人種差別撤廃を求めて行った社会運動）が盛んだった60年代に黒人の少年フランクリンが登場したり、第二波フェミニズムが拡大した70年代に強気なルーシーが女性解放の支持者として登場したり、ベトナム戦争時には撃墜王に扮したスヌーピーが登場したりと、実は、アメリカの社会情勢と、社会に内包された問題を映し出した作品でもあります。

(2)の「コミックブック」はいわゆる「アメコミ」と言われているものです。もちろん、アメリカにも漫画出版社は幾つもありますが、その中でも「マーベルコミック」「DCコミック」は全体の

60%以上を占める二大出版社として知られています。日本での「少年ジャンプ」のように色んな漫画を一冊にまとめた雑誌は無く、ひとつの漫画ごと出版されています。ジャンルも日本の漫画のように多様ではなく、スーパーヒーローものがほとんどです。かつては、恋愛、ホラー、戦記、犯罪映画なども存在したのですが、その多様性は1950年代に急速に失われてしまいました。その要因はいくつかあると考えられていますが、一番は、1954年に設立されたコミックス倫理規定委員会により出された、コミックコードにあるといえます。これは、「有害な」子ども向け漫画に対する一連の漫画批判に対する対策として出されたもので、厳しい制約をもうけていました。この規定がスーパーヒーロー漫画以外のジャンルを禁止したため、多くの弱小出版社の作品は一掃されてしまいましたが、逆に、スーパーヒーロー物を扱う大手出版社が多大な力を持つようになりました。

「マーベル」出身ヒーローとしては、平凡な少年が蜘蛛に噛まれて特殊能力を得た『スパイダーマン』、第二次世界大戦中に軍の実験で能力を得た『キャプテンアメリカ』などが有名です。一方、「DC」出身のヒーローとしては、史上初のヒーロー『スーパーマン』、会社の社長で一人自警団の『バットマン』、アメコミ史上初の女性ヒーロー『ワンダーウーマン』あたりが有名だと思います。アメコミのヒーローたちは、ヒーローといえど、その裏の顔はそれぞれ悩みを抱えている一個人です。そのリアルな姿が、時代や国を超え多くの読者をひきつけているのかもしれません。

ポップなイメージが強いアメリカの漫画ですが、『ピーナッツ』のようなコミックストリップであれ、『スパイダーマン』のようなアメコミであれ、実は、アメリカ社会のありのまま、そしてリアルな人間の姿を、私たちにみせているのです。



土屋 陽子

弘前大学教育学部准教授（英語教育講座）専門分野は近代アメリカ文学文化。特に、19-20世紀転換期のアメリカ自然主義文学を中心に研究している。最近、文学に描かれた「食」文化についても関心あり。著書に『路と異界の英語圏文学』（大阪図書出版）（共著）、訳書に『病のアンソロジー』（平凡社ライブラリー）（共訳）など。



リレーインタビュー 横浜横断！地域連携コーディネーターに今を聞いてみた



第3回 鈴木 杏奈さん

FP TEENS

一般社団法人

横浜西口エリアマネジメント

神奈川県横浜市西区南幸2丁目1-22

相鉄ムービル ANNEX 1F

FUTURE PUBLIC ヨコハマニシグチ

（活動日：水曜日 15:00-19:00）

※詳細はHPをご覧ください。

<https://www.yokohamanishiguchi.or.jp/fp-teens>



このコラムでは横浜市18区で地域の課題解決のために、コーディネーターとして「地域と人と組織」をつなぐ橋渡し役をしている方たちにインタビューを行います。

—まずはFP TEENSについて教えてください。

「FP TEENS」は、（一社）横浜西口エリアマネジメント（以下、西口エリマネ）のサポートを受けて、地域の高校生たちが主体となって街づくりに参加するユニークな取り組みです。このプロジェクトによって、若者たちの創造力と行動力を引き出す場となっています。

—プロジェクトの背景と目的は何ですか？

「FP TEENS」の目的は、高校生たちが地域の課題に対して主体的に取り組み、地域社会の一員としての意識を育むことです。横浜西口は飲み屋街が多く、若者にとって居心地が良い場所とは言えませんでした。しかし、未来の地域社会を担う若者たちの力を借りることで、街をより良い場所に变えていこうという考えが、このプロジェクトの根底にあります。

—鈴木さんの役割は何ですか？

私は株式会社オンデザインパートナーズという会社で「西口エリマネ」の運営パートナーとして働いていて、「西口エリマネ」の拠点である「FUTURE PUBLIC ヨコハマニシグチ ※通称 FP」で行われている複数のプロジェクトに関わっています。

その中の「FP TEENS」ではコーディネーターとして、高校生たちの活動をサポートしています。

街に若者が関わることで、多くの方が地域に愛着を持ち、子どもから大人

まで幅広い方々に街づくりに関わってもらえるようになって考えています。

—「FP TEENS」が抱えている課題を教えてください。

高校生が卒業した後のフォローアップが課題です。現在は高校生主体のプロジェクトですが、卒業後も地域に関わり続けてもらう仕組み作りが必要だと考えられています。卒業して終わりではなく、大学生や社会人としても地域に関わり続けてもらいたいと思います。

—今後の目標をお伺いさせてください。

「西口エリマネ」との連携活動にはビブレの横にある広場でのイベント企画や横浜西口アートプロジェクトがあります。かつてこの広場は治安に不安があり、利用者も少なかった場所でした。しかし、現在では多くの若者たちが待ち合わせやそれぞれの時間を過ごしています。こういった目に見える、街に継続的な変化をもたらす活動は中々難しいですが、「FP TEENS」でも若者たちの力でより良い地域社会の実現を目指していきます。



横浜西口アートプロジェクト

人は皆 背中を語る…

見返戸塚人

戸塚の魅力あふれる方々をご紹介しますコーナーです。

其之
六十六

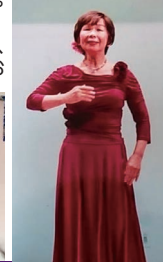
—中村さまのこと、手話ダンスを始めたきっかけをお聞かせください。

東京で生まれ、結婚後出産を機に東戸塚に住んで 40 年近くになります。専業主婦として生活していましたが、社会とのつながりを求め、何かを学びたいというきっかけから手話の勉強を始めました。当時、小学校低学年の娘と一緒にできるものをと手話の講習会に参加した際に、手話ダンスに出会いました。学生時代からダンスが好きだったこともあり、手話ダンスの舞台を見て感動したことがのめり込むきっかけになりました。

—戸塚区での活動内容をお聞かせください。

東戸塚を拠点に9つの手話ダンスサークルの代表として活動しています。参加している方は50代～80代まで幅広い世代で、男性も数名いらっしゃいます。手話ダンスを始めてから約30年、舞台発表会を22回開催、地域のお

手話ダンス フラワー東戸塚



祭りへの参加や生涯学習の講座でも指導しています。私にとって手話ダンスは、楽しむだけではなく障がいを持った方々に寄り添いたいという想いもあり、20年以上に渡り、障がい者施設で手話ダンスを楽しんでいます。

—嬉しかったできごとや思い出に残っているエピソードなどあれば教えてください。

手話ダンスは耳が聞こえない方も楽しめるという魅力があります。もちろん健常者の皆さんもいろいろな環境の中で生活されていると思いますが、手話ダンスをしているひとは「嫌な事や辛い事を忘れられる」「楽しい時間を過ごせている」と聞きます。年齢に関わらず手話ダンスを生きがいにしたいなどと聞くと嬉しいですね。また、人と接することに不安を抱いたり緊張していた方に、「舞台上に立って拍手をもらったことが嬉しくて、翌年も出たい」と言われたことが、とても印象に残っています。

—今後の夢を教えてください。

歌詞、ステップ、手話がひと目でわかる自作のステップ表は、老若男女、障がいに関係なく誰もが音楽の楽しさを共有出来ることを願った私の集大成です。更に振付けでメロディーの喜怒哀楽を表現し、目で見ても、心で聞くことで、歌のイメージが再現されます。そんな私の「手話ダンス」で Only One のコンサートを開催するのが私の夢です。

—読者の皆さまに一言お願いします！

手話は言葉では伝えにくいことも表現できます。親子がお互いに口で言いづらな事でも手話だと伝えやすいです。特に子どもたちには、自己紹介で手話を使うことで交流の機会を広げてほしいと思っています。話し掛けるきっかけにもなりますし、色々な方と関わるチャンスが増えます。手話の一つでも二つでも覚えて下さいね。サークル参加者も募集中です。ぜひ見学にお越しください。

なかむら みえこ
中村 美恵子さん
《手話ダンスでみんなの
輪を広げましょう》



戸塚人に逢いに行こう！

みんなの手話ダンス フラワー東戸塚 代表

活動拠点：つづか民活動センター
横浜市戸塚区川上町 91-1
モレラ東戸塚 3 階

中村さん連絡先

TEL.080-5437-6430

※活動日は事前にお問合せください。



次号の戸塚人は・・・？

この後ろ姿から何処のどなただろうと想像してみてください。次号では見返りポーズでお顔を公開します！

さくらプラザコンサートスケジュール

チケットはお電話 (045-866-2501) でご予約いただけます。(一部除外あり)
詳細は各公演チラシをご覧ください。出演者・曲目などは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※学生券は公演当日に学生証を必ずご持参ください。※チケット料金は税別表示です。

主催

名曲サロン シリーズ Vol.40

声楽と器楽のアンサンブルコンサート

～3人のミューズによる美しきハーモニー～

全席自由
各回 一般 1,000円



9/12(木)
①11:30開演 ②14:30開演

畑中 紫南 (ソプラノ) 菊地 理恵 (ヴァイオリン) 漆間 有紀 (ピアノ)

会場 リハーサル室

らららん♪ドレミシリーズ Vol.26

0歳からのコンサートデビュー♪

～わくわくたのしい音楽の宝箱！～

全席自由
各回 500円
(0歳から有料)



電話予約開始
9/21(土)14:00～
11/14(木)



①10:30開演 ②11:45開演

末武 稀更 (ピアノ・司会) 丹澤 まりえ (ピアノ) 粟谷 明菜 (クラリネット)

会場 リハーサル室

鈴木 理恵子&若林 顕デュオ・リサイタル

全席指定
一般 3,000円
横浜市民 2,700円
学 生 1,000円



電話予約開始 9/15(日)14:00～
12/21(土)
14:00開演 休憩あり

鈴木 理恵子 (ヴァイオリン) 若林 顕 (ピアノ)
©Wataru Nishida ©Burkhard Scheibel

会場 ホール

開催決定! 春の芸術祭

参加募集

さくらプラザ利用団体・アーティスト・区民…アートに溺れる3日間

マルシェ出店
ホール出演
ギャラリー展示

ホール・ギャラリー・マルシェ
まもなく参加団体募集開始!

詳細は9月中旬公開予定

2025年2/20(木)・21(金)・22(土)

編集後記

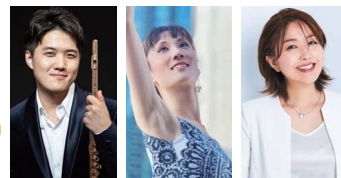
梅雨に入ったと思ったら夏がきて、気が付けば秋がくる。あっという間に月日は流れますね。この号を作っているころ、私は運動しようと思心に決めたところですが、その決意は発行されるまで続いているのでしょうか……。さあ、食欲の秋・芸術の秋を楽しみましょう。

(近藤)

上野 星矢フルトリサイタル

～川島 麻実子バレエ共演～

全席指定
一般 3,500円
横浜市民 3,000円
EX(観客参加席) 1,500円
学 生 1,000円



10/19(土)
14:00開演 休憩あり

上野 星矢 (フルート) 川島 麻実子 (バレエ) 岡田 奏 (ピアノ)
©Makoto Kamiya

会場 ホール

共 催

下記共催公演のチケットはさくらプラザでは窓口のみ取扱い

コンセール・アミティエ 第59回 音楽サロン plus

～皆さんと一緒に～

全席自由
各回前売り 1,000円
当日 1,500円



主催:コンセール・アミティエ

9/24(火)
①10:45開演 ②14:15開演

会場 リハーサル室

コンセール・アミティエ 第60回 音楽サロン plus

～皆さんと一緒に～

全席自由
各回前売り 1,000円
当日 1,500円

チケット発売開始

9/25(水)9:00～
※第59回会場にて参加者
限定先行販売あり。



主催:コンセール・アミティエ

11/26(火)
①10:45開演 ②14:15開演

会場 リハーサル室



TEL: 045-866-2501 FAX: 045-866-2502



〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16-17戸塚区総合庁舎 4F



event@totsuka.hall-info.jp



https://totsuka.hall-info.jp

さくらプラザ

検索

※通信料が発生します。



戸塚区民文化センター さくらプラザ



Vol.68

9・10月号

2024.9.1発行